



Subaru

男声合唱団

ニュース№432

'13. 9. 26

医) 此花博愛会の出演歌をレッスン

9月20日

□9月20日(金)の定例レッスンは、奥村さんの体操に始まり、本並先生のヴォイストレーニングと指揮、静さんのピアノで、来る9月22日(日)に昴が出演する「此花博愛会」の曲を全曲レッスンしました。レッスン曲は「天の火」、「母なるヴォルガを下りて」、「白樺」、「放射能」、「街を返せ」、「歎びのナーダム」「川の流れのように」で、参加は全32名でした。



□チケット普及目標を超過達成して65周年を成功させるよう頑張りましょう。



65周年記念 日本のうたごえ祭典・おおさか

チケット現況

大音楽会/大阪城ホール (11月2日)

目標普及数 11,000
(大阪 8,000 大阪以外 3,000)

昴+紫金草目標 400
9月末達成目標 280 (70%)
9/20 現在到達 269 9月末目標まであと 11

特別音楽会/シンフォニーホール

(11月3日)

目標普及数 1,700

昴+紫金草目標 50
9月末達成目標 35 (70%)
9/20 現在到達 31 9月末目標まであと 4

此花博愛会60周年に出演しました

9月22日

□9月22日(日)に医療法人此花博愛会創立60周年記念レセプションが此花会館梅花殿で催され、昴は午前10時30分開催のレセプションの冒頭に演奏を行いました。

□昴は9時30分に集合し、ただちに体操の後ステージリハーサルに入りました。皆さん朝早くからご苦労様でした。



□結婚式場のあつらえの会場で百数十名の参加者を前に、本並先生指揮、静さんのピアノで「天の火」、「母なるヴォルガを下りて」、「白樺」、「放射能」、「街を返せ」、「歓びのナーダム」「川の流れるように」を熱演しました。

□司会は石橋さん、60周年のお祝いと、昴の藤後名誉団長がかつて此花博愛会に席を置いていた御縁で呼んでいただいたお礼と藤後名誉団長の近況報告もまじえて、いつもの軽妙な親しみのある司会を進めました。日うた大音楽会の宣伝と昴団員への勧誘も忘れませんでした。ステージは全26名でした。

八里屋ユウタ(八重山民謡)
 たるの島唄おめを研究
 より引用。
 2013.9.

安里屋ユウタ 歌詞の訳

A サー あさぢやぬーくや-まにーヨサ-コイイ
 の クヤ-マエウ女
 asadoya nu kuyama ni

あんちゅらさー まりーばしーヨ マタハ-リヌ (意林?)
 美しい 生まれ。 チンダラカヌシマヨー (可愛い可愛い) お前よー
 あつりに美しく 生まれエーヨ。 マタハ-リヌ
 anchurasa maribashi yo. チンダラカヌシマヨー

B サー みざししゆぬーくゆ-たらーヨ サ-コイイ
 目差主 が ちよたら
 mizashishu nu kuyutara

あたりのやぬーぬす"なたーヨ マタハ-リヌ
 「当り親」の境 が 「望人た」 チンダラカヌシマヨー
 自分の上には望人 (村長ではない)
 ataryoya nu nuzamyota

BRの吉川さんが作ってくれました。わかりやすいですね。
 C、Dと続きますが、紙面の都合で次号に掲載します。お楽しみに。